

2020年1月14日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 メ イ コ ー
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 名 屋 佑 一 郎
 (コード番号：6787 東証JASDAQ)
 問 い 合 わ せ 先 経 理 本 部 本 多 正 行
 T E L 0 4 6 7 - 7 6 - 6 0 0 1

美格智能技术股份有限公司社との業務提携および、販売会社設立に関するお知らせ

当社は、美格智能技术股份有限公司社（以下、美格社といいます）との間で、通信モジュール事業に関する業務提携を行い、合弁販売会社の設立を決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 業務提携の理由

当社は、通信の5G化や、IoT時代の到来をビジネスチャンスと捉え、新ビジネスの展開や、より上流の設計分野の強化に取り組んでおります。一方、美格社は中国国内に於いて、約800名の開発技術者を擁して通信モジュール開発やIoT機器の開発受託事業を行っており、日本市場への参入を検討まいりました。この度、両社間に於きまして、日本及びベトナムにおける通信モジュールの販売とIoT機器の開発受託事業について協業することに合意し、販売会社を設立することといたしました。これにより当社販売網の活用による通信モジュールの販売と、美格社の開発リソースを活用したIoT機器の開発受託を事業として推進してまいります。

2. 業務提携の内容等

(1) 業務提携の内容

- ・ IoT機器の開発受託
- ・ 通信モジュール及びIoT機器の販売

(2) 合弁会社の概要

(1) 名 称	株式会社Me i L i n k
(2) 所 在 地	神奈川県横浜市港北区新横浜1-14-20
(3) 代表者の役職・氏名	篠崎政邦
(4) 事 業 内 容	通信モジュールの販売、IoT機器の開発受託
(5) 資 本 金	1億円
(6) 設 立 年 月 日	2020年3月(予定)
(7) 決 算 期	3月
(8) 出 資 比 率	株式会社マイコー：50%、 众格智能科技(上海)有限公司(美格社100%連結子会社)：50%

3. 業務提携の相手先の概要

(1) 名 称	美格智能技术股份有限公司社			
(2) 所 在 地	深圳市宝安区福永街道凤凰第四工业区岭下路5号			
(3) 代表者の役職・氏名	董事長 王平			
(4) 事 業 内 容	通信モジュールの販売、I o T機器の受託開発			
(5) 資 本 金	1.81 億RMB (2,842 百万円)			
(6) 設 立 年 月 日	2007年4月5日			
(7) 大株主及び持株比率	王平 (43.44%)、深圳市兆格投资企业(有限合伙) (13.57%) 王成 (10.86%)、深圳市凤凰山文化旅游投资有限公司 (7.12%)			
(8) 上場会社と当該会社との間の関係	資本関係	なし		
	人的関係	なし		
	取引関係	プリント基板の生産及び実装		
	関連当事者への該当状況	なし		
(9) 当該会社の最近3年間の連結経営成績及び連結財政状態				
	決算期	2018年12期	2017年12期	2016年12期
連 結 純 資 産		5.293 億元 (8,311 百万円)	4.932 億元 (7,744 百万円)	2.282 億元 (3,583 百万円)
連 結 総 資 産		8.977 億元 (14,096 百万円)	8.153 億元 (12,802 百万円)	4.731 億元 (7,429 百万円)
連 結 売 上 高		9.90 億元 (15,545 百万円)	6.42 億元 (10,081 百万円)	4.80 億元 (7,537 百万円)
連 結 営 業 利 益		1.59 億元 (2,497 百万円)	1.51 億元 (2,371 百万円)	1.10 億元 (1,727 百万円)
連 結 経 常 利 益		0.4666 億元 (733 百万円)	0.5629 億元 (884 百万円)	0.4671 億元 (733 百万円)

※日本円への換算は、2019年12月30日現在の為替レート（1元=15.7020円）にて行っております。

4. 今後の見通し

本業務提携が当期の業績に与える影響は軽微なものと思っておりますが、中長期的に当社の業績向上に資するものと考えております。今後、適時開示の必要性が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上